



243回の挑戦！



今日の全校集会では『243』という数字をテーマにお話ししました。

243、これは何の数字かわかりますか？少しヒントを出すと、ここに

いる人はみんな経験していることです。先生たちも同じです。赤ちゃんの頃のある平均回数です。

・・・実はこれは、赤ちゃんが歩けるようになるまでに、平均すると243回転ぶという調査から出てきた数字です。ちなみにみんなは、最近転んだことはありますか？サッカーや野球をしていてスライディングをして倒れるというようなことは抜きです。ただ単に歩いていて、走っていて転ぶことはほとんどなくなってきたのではないのでしょうか。

これは、大人になれば倒れそうになっても倒れない方法、身のこなし方が身に付き倒れることは激減するからです。でもその根本は赤ちゃんだったころに転んでも、転んでも、立って歩くことをあきらめずに、何度も挑戦し、そして、徐々に立てるようになり、そして、少しずつ歩けるようになったことで今みんなが毎日あたり前にしているように、歩けるようになっているのです。これは、赤ちゃんだったみんなの中に、立って歩けるようになりたいという強い思いがあったことと、何度上手いかわなくても**挑戦し続ける強い行動力**があったからできたことです。

こんな素晴らしい、こうなりたいと考える力と、そのために具体的に行動し、挑戦を続けるという力がみんなの中にはあるのです。しかし、いつのまにか、「そんなん無理やあー」と**始める前からあきらめたり**、ちょっとやってみて上手いかわないと、自分には無理だと、**自分の可能性を否定**してしまったりすることが増えていってはいないのでしょうか。明後日からは期末テストが始まります。しっかりと日々努力している人も多いと思いますが、はなからあきらめている人もいないのでしょうか。要はこのことを言いたかったのです。テスト勉強も同じです。あきらめないで最後まで頑張ってください。

みんな自身が幼い時にできていたことが今できないはずがありません。他と比べるだけでなく、**過去の自分にまずは負けないように困難なことにも挑戦**してほしいと願っています。

そして以前にもお話ししましたが、まずは、解答用紙に空欄を作らないように、無解答がないように期末テストでも頑張ってみてください。応援しています。

以上、全校集会でのお話でした。今週も頑張りましょう！